

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所
 ■本社
 〒640-8412 和歌山市狐島609-9
 TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631
 ■東京営業所
 〒100-004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 3階
 TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441
 ●発行年月日 2020年5月1日

早いもので「令和」になってから1年が経ちました。
 こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。
 伝票が必要だけど、1冊だと割高だろうなぁと考えている人も多いはず！
 今回は弊社が導入しました新「オンデマンド印刷機」についての特集です。

■プリントオンデマンド (POD)

プリント=印刷。オンデマンド (On-Demand)=要求に応じて。つまり「必要なときに、必要な量を印刷する」ということです。PODというのは、小ロットの印刷を得意としている印刷機で、印刷会社にとっては「少ない部数でも効率よく印刷できる」メリットが、発注者にとっては「必要な部数だけ注文できる」メリットがあります。



■バリエブル印刷

また宛名やチケットの連番など、印刷内容の全部または一部を変更しながら印刷できる「バリエブル印刷」機能も大きな特徴です。年賀状やチケット、ダイレクトメール、広告入りフルカラー請求書といった印刷物でもPODは活躍しています。

■新たな POD「Versant 3100 Press」

この度、弊社に新たなPODが導入されました。従来のPODでは、薄い紙は印刷しづらかったのですが、メーカーの富士ゼロックス様にもご協力いただき、領収証や契約書等の複写伝票に使用する薄い用紙でも、印刷品質を確保できるようになりました。

■PODによる世界初の1冊からの名入れ伝票「FROMワン」

新PODの導入によって、世界初「1冊から手軽に作れる名入れ伝票」が製造可能となりました。これまで、伝票を1冊から作ることは可能でしたが、オフセット印刷機を使う都合上、どうしても割高でした。しかし、新PODを使うことで、1冊から安価に提供することが可能になりました。バリエブル印刷によってナンバーを、カラー印刷によって朱印や地模様を追加で入れることも可能です。



■無料モニター募集中！

もちろん品質や使い心地には自信をもってご用意しておりますが、世界初の試みですから、お客様の視点ではまだまだ至らない部分があるかもしれません。そこで、モニターになっていただく代わりに、この名入れ伝票を無料で1冊プレゼントするキャンペーンを実施します！（詳しくは弊社ホームページをご覧ください）この機会にぜひ、世界初のサービスをお試しください。



スマートフォンはこちらから！

総務3人娘がお届けする

わいわいインタビュー



私たち総務3人娘が、
 普段は聞けない
 経験談を毎月レポートします。
 今月のゲストは、
 制作部の永西智恵さんです！



■仕事で得た達成感は何ですか？

デザインを担当したポスターの仕事で、営業さんが「お客様が『可愛い』って喜んでくれたよ」と伝えてくださったことです。お客様と直にやりとりすることが少ない部署ということもあり、こういう嬉しい感想を頂けるとありがたいです。

■苦労したエピソードはありますか？

何かとコツを掴むのが苦手で、パソコンやアプリケーションなどの作業環境が変化する度、慣れるのに苦労します。なんとなく使い続けるのではなく、分からないことはその都度解決していくようにしていますが、アプリケーションも便利な使い方も、次々とアップデートされていくので、苦労が絶えません。

■つらかったことを乗り越えた工夫って？

入社してすいぶん経ちますが、不注意によるミスや報連相におけるトラブルなど、反省する時があります。過去を糧にできるよう、以前自分が出したミスの一覧や、ご指導頂いた事案に関する資料を定期的に見返しています。



制作部
 永西 智恵さん
 (入社14年目)

デザインしたものを喜んでもらえる
 やりがいを感じますよね。
 お客様からの感想、お待ちしております！



印刷業界の難解「あるある」をご紹介！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿

事件ファイル4「色見本」



営業マン：「工場長、大変です！色見本と刷り上がった印刷物の色が違います!!」

工場長：「なんだと!?すぐにその印刷物を持ってこい!!」

営業マンが、そそくさと印刷物を持ってきた。

工場長：「ん?これは色見本の紙と印刷用紙が違うじゃねえか!!」

営業マン：「えっ!?どういうことですか?」

工場長：「色見本で指定している用紙はコート紙だ。しかし、この印刷物は上質紙だからいくら近づけても仕上がった印刷物の色は同じようには見えないんだ。」

営業マン：「なるほど、印刷物の色を指定する場合は色見本の紙と印刷用紙を同じにしないとダメなんですね。」

工場長：「そういうことだ。ところで、せっかく工場に来たんだから帰るなよ。作業を手伝え。今日は徹夜だ。」

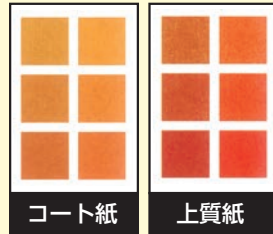
営業マン：「とほほ・・・(涙)」

こんなトラブル

わいんの対策はこれ!

ポスターやチラシで印刷する場合に、色見本が必要な場合があります。DICの色チップで指定する場合もあれば、他の印刷物を色見本にする場合もあります。その用紙と実際の印刷の用紙が同じ種類である必要があります。コート紙と上質紙では、同じインキを使用しても仕上がった時の色の見え方が違うためです。

わいんでは、コート紙・マット紙・上質紙の3パターン用の紙で特色を29色印刷したサンプルブックを用意しています。このサンプルブックを事前にお客様に見ていただき、用紙による色の違いのトラブルを防いでいます。



同じ色をコート紙と上質紙で印刷した場合の比較イメージ



特色のサンプルブック。上質紙・コート紙・マット紙3パターンの用紙で色味の違いが確認できます。

走れ、営業マン!!



「読めても書けない」

田中善紀(取締役営業本部長:54歳)です!

今年の4月で印刷業界に入って33年目。永年文字に携わる仕事をしていると、漢字に対する興味がハンパないです。クイズ番組で漢字クイズを見ると血が騒ぎ、正解しては悦に浸りながら「漢検受けてもけっこういけるんじゃない?!」なんて自己満足。でもね…書けないんですよ。ビミョーに違う。学生の頃なら漢和辞典を引いてそれなりに努力しましたが、今では完全にパソコン様に頼りきりですからね。「時として便利は退化につながる」と言われます。とりあえず漢字クロスワードでもやってみようか思案するこの頃です。



子どもの一言にΣ(□□!!!)

西山友幾(営業部係長:41歳)です!

新型コロナウイルスの影響で休校になっている中学2年生と小学2年生の息子がゲームばかりしているので、ほかに遊ぶことがないかと思い、私が子供の頃にした人生ゲームを勧めました。弟は初めてだったので、職業に就いたり、給料をもらったりするのが楽しかったようで、休校中に兄弟で何度も一緒にしていたようです。そして休日に、私も一緒にしようとしたら弟が、「パパは銀行やで〜」って!?Σ(□□!!!) なんとなくはわかっていましたが、先に言われると…。休校中に外出できるところが限られています、皆さんはどう過ごされていますか?



和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上でFAXを送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

特集「新オンデマンド印刷機」 わいわいインタビュー あるある印刷の事件簿 走れ、営業マン!!

ご意見・ご感想等(御社名/ _____ 氏名/ _____)

編集後記

家にいることが増えて、ネットやテレビを見る機会が増えました。仕方ないのはわかっているのですが、新型コロナウイルス関連の話が多くて段々うんざりしてきてしまいます。しかしこういう時だからこそ、わいんニュースレターは良い意味でいつもどおり、休憩のついでに軽く目をとせるような読み物を提供していきたいと思っています。もし「こんな記事を読みたい」というリクエストがあれば、ぜひ左の感想欄に書いて送ってみてください。採用された方にはQUOカードをもちろんプレゼントいたします。(編集長: 椿原健太)